

地域を学ぶシリーズ

健康介護まちかど相談薬局

Vol2 地域ケア会議

松原市薬剤師会 会長 磯野元三

広報 まつばら

2022
FEBRUARY
No.771

議会だより合併号

特集

- ①新型コロナウイルスワクチン 3回目接種を実施しています
- ②宮田将吾選手(スピードスケート・ショートトラック) 北京2022冬季オリンピック出場決定
- ③キラリ★はたちの夢&トーク



3回目接種を実施しています

令和4年の年明けから、国内では、新型コロナウイルス感染症の第6波として、変異株であるオミクロン株の感染が急激に増加し、大阪府下、松原市内でも連日多くの感染者が確認されています。市民の皆さん一人ひとりが、マスクの着用・手洗い・密を避けるなどの基本的な感染予防対策を強化していただきますようお願いします(裏表紙を参照)。

市では、感染拡大防止及び重症化予防の観点から、国や大阪府、松原市医師会などと連携し、3回目の接種を当初の8カ月から下記記載のとおり前倒しをすることで、市民の皆さんになるべく早く接種を受けていただけるよう、体制を整え、ワクチン接種を実施しています。

クーポン券付き予診票が届いた人から、接種予約ができますので、市民体育館における集団接種で早めの接種をご検討ください。

最新の情報は、市ホームページ(右記QRコード)からご確認ください。

●問合せ 新型コロナワクチンコールセンター (☎0120-862-270)



対象者

2回目接種を終了した日から、一定期間(※1)が経過した18歳以上の人

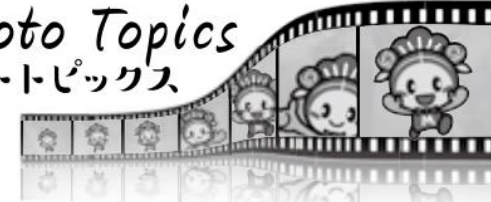
対象	一定期間(※1)
医療従事者などや高齢者施設などの入所者など	6カ月
上記以外の高齢者	6カ月
64歳以下の人	7カ月

使用するワクチンの種類

1・2回目のワクチンの種類にかかわらず、メッセンジャーRNAワクチン(ファイザー社またはモデルナ社)を使用します。

1・2回目と異なるワクチンとの交接種も可能です。詳細は、厚生労働省ホームページ(右記QRコード)をご覧ください。





～年末年始の診療体制の確保、3回目のワクチン接種に向けて～ 松原市から医療機関などへ支援金！



一般社団法人松原市医師会

新型コロナウイルス感染症の第6波の不安がある中で、市内の多くの診療所が休診となる年末年始を迎えるに際し、医療法人徳洲会松原徳洲会病院、社会医療法人阪南医療福祉センター阪南中央病院、社会医療法人垣谷会明治橋病院の3医療機関には、十分な感染防止対策を講じ、年末年始の医療体制の中核を担っていただきました。

また、新型コロナウイルスワクチン接種について、1日でも早く市民の皆さんが接種を受けることができるよう、上記3医療機関、一般社団法人松原市医師会、



一般社団法人松原市薬剤師会

一般社団法人松原市薬剤師会には、1・2回目接種に際し、集団接種及び個別接種において接種日などの前倒しや、夜間などの時間延長、休日接種を実施するなど多大なご協力をいただきました。

3回目接種についても、引き続き万全の接種体制を講じ、希望する市民の皆さんが安心・安全に接種できるよう、柔軟かつ迅速に対応していただく必要があることから、12月23日・27日に澤井宏文松原市長が医療機関などを訪問し、支援金をお渡ししました。

●問合せ 地域保健課 (☎337-3126)

目録

一、金壹佰萬円也

右、新型コロナウイルス感染症
にかかる医療機関等支援金
として贈呈いたします

令和三年十二月二十三日

松原市長 澤井 宏文

一般社団法人

松原市薬剤師会 様

目録

直通電話の記載のない部署・閉庁時は市役所代表へ
市役所代表 ☎334-1550

高齢介護課(高齢支援係) ☎337-3113
まつばらテラス(輝) ☎330-0326

新たな人や地域とのつながり方を生活支援コーディネーターが提案
シニア向け やさしくわかるスマートフォン教室

▶問合せ 高齢介護課

【内】最初に知っておきたいスマートフォン術、日常生活に役立つ使い方など

【講】ソフトバンクスマートフォンアドバイザー

【対】65歳以上でスマートフォンに慣れていない、使ったことがない人

【定】各20人

【備】当日はマスク着用と手指消毒にご協力をお願いします。

【持ち物】スマートフォン(貸出可)・案内通知書(返信はがき)

【申】下表から日程を選び、往復はがきに必要事項を記入して各申込先へ郵送。電話や来所での申し込み不可。
※往復はがき1枚で1人の申し込みとします(応募の重複はできません)。応募多数の場合は抽選とし、抽選の結果は教室開催日の1週間以上前に返信はがきで通知します。

教室番号	日程	時間	場所	申込先	申込期限
①	2月24日(休)	午後1時～3時	まつばらテラス(輝)	〒580-0043 阿保3-15-26 社会福祉法人 聖徳会 スマホ教室係	2月14日(月) 必着
②	3月16日(水)	午後1時～3時	天美公民館	〒580-0044 田井城6-282-2 社会医療法人 垣谷会 スマホ教室係	3月2日(水) 必着

引き続き感染予防対策を続けましょう

現在、感染力の強いオミクロン株の感染が全国で拡大しています。
オミクロン株は発症までの期間が短く、今までの変異株に比べると短期間に感染が広がるといわれています。自分自身、また大切な人が感染しないためにも、引き続き感染予防対策を心がけましょう。



手洗い



マスク着用



こまめな換気



密接・密集を避ける

薬局薬剤師の新しい地域貢献

- ラゲブリオ対応薬局 8薬局
- 松原市ワクチン集団接種 ワクチン調製業務
- 新型コロナ無料検査事業者（薬局）

ラゲブリオ対応薬局 8薬局

- いちご薬局
- 日の丸薬局
- わかば薬局
- アイ薬局
- あお薬局
- 井内薬局
- 太田薬局
- 天美薬局



第3回目接種 ワクチン調製業務



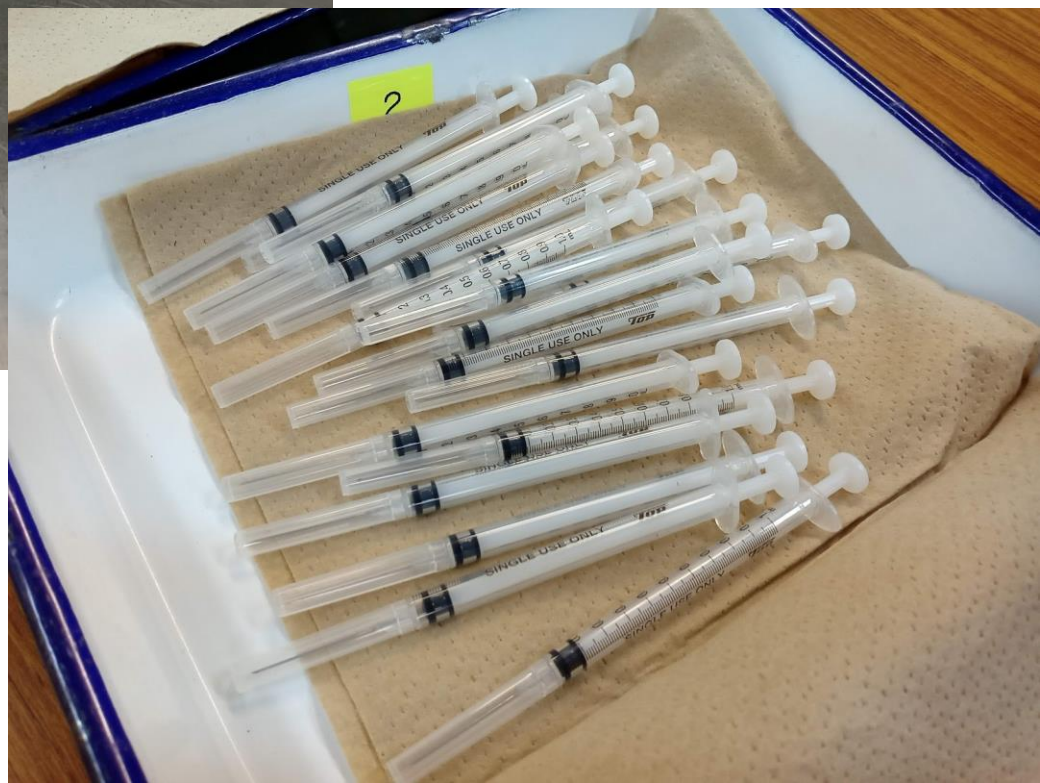
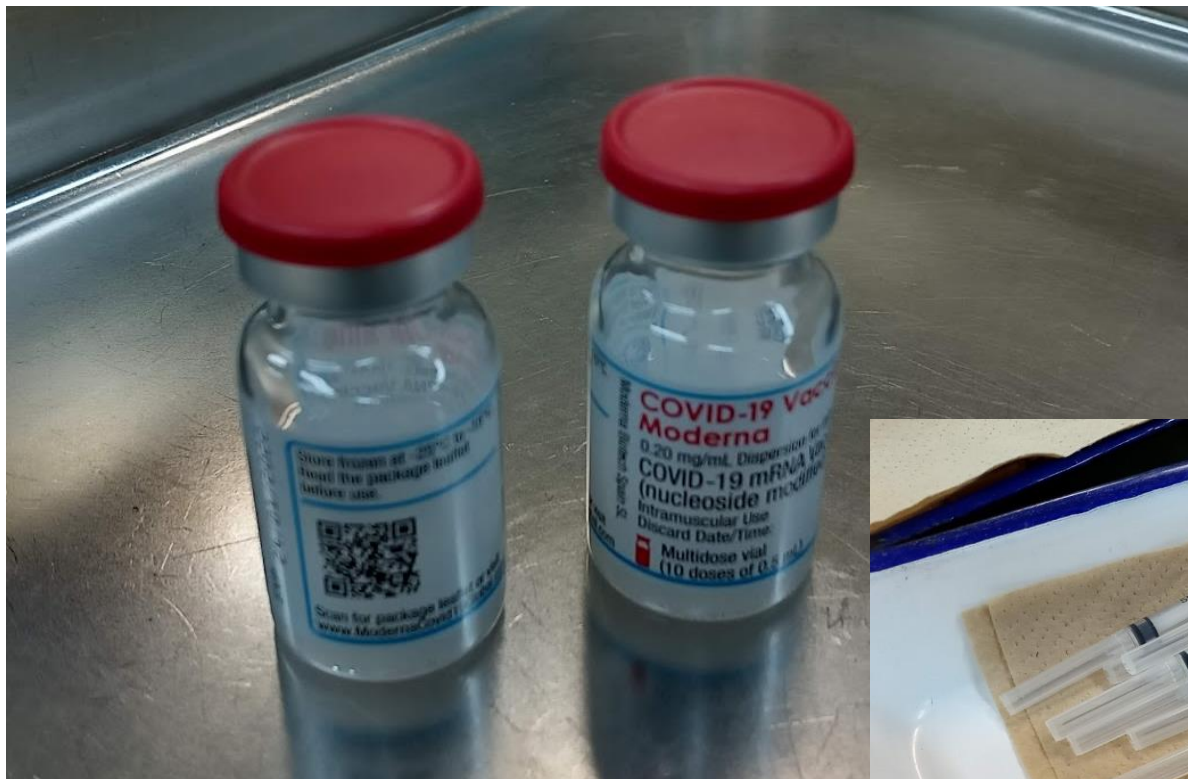
第3回目接種 ワクチン調製業務



第3回目接種 ワクチン調製業務



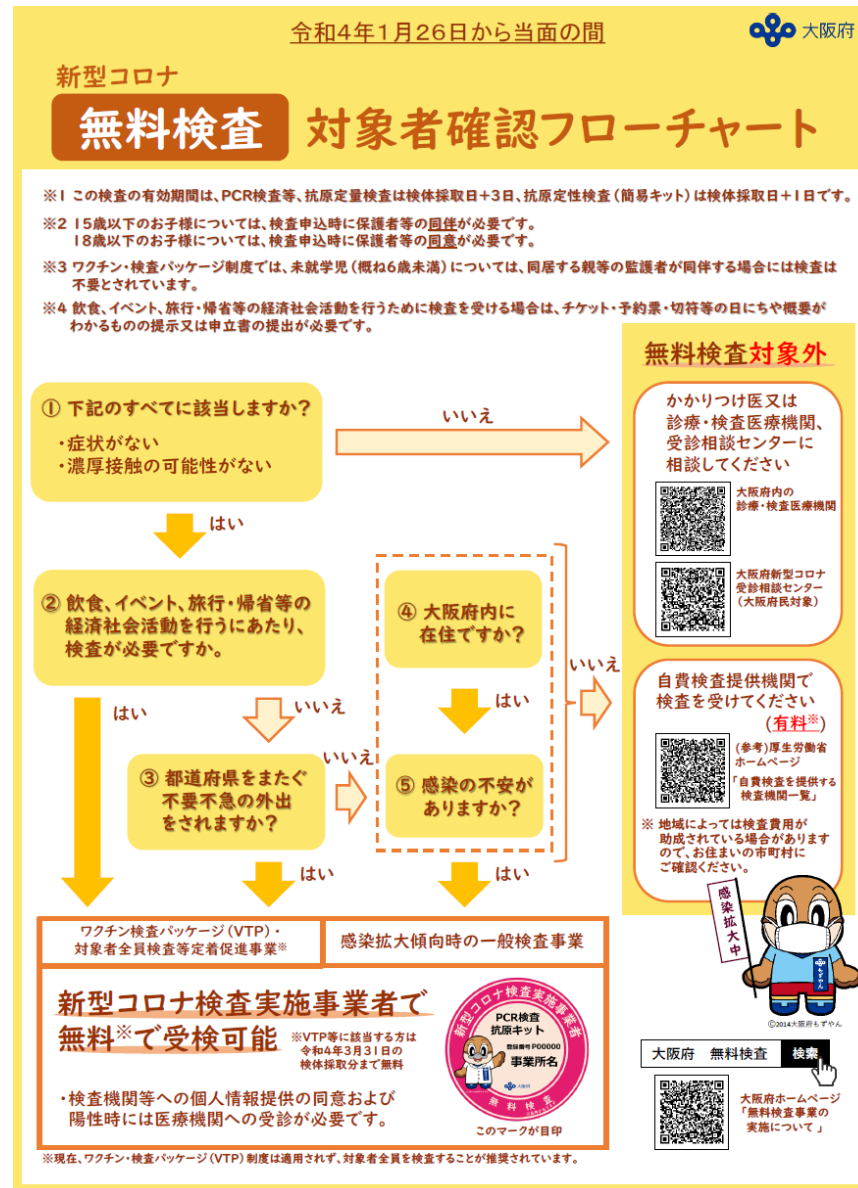
第3回目接種 ワクチン調製業務



第3回目接種 ワクチン調製業務

- イソノ薬局 住田先生
- ピープル薬局 松井先生
- やまと薬局 松村先生
- リーフ薬局 田中先生
- いちご薬局 松谷先生
- いるか薬局 松本先生
- 阪南中央病院 常友先生、横田先生
流郷先生、中林先生

新型コロナ無料検査事業者



新型コロナ

無料検査 対象者確認フローチャート

※1 この検査の有効期間は、PCR検査等、抗原定量検査は検体採取日+3日、抗原定性検査（簡易キット）は検体採取日+1日です。

※2 15歳以下のお子様については、検査申込時に保護者等の同伴が必要です。

18歳以下のお子様については、検査申込時に保護者等の同意が必要です。

※3 ワクチン・検査パッケージ制度では、未就学児（概ね6歳未満）については、同居する親等の監護者が同伴する場合には検査は不要とされています。

※4 飲食、イベント、旅行・帰省等の経済社会活動を行うために検査を受ける場合は、チケット・予約票・切符等の日にちや概要がわかるものの提示又は申立書の提出が必要です。

① 下記のすべてに該当しますか？

- ・症状がない
- ・濃厚接触の可能性がない

いいえ

はい

② 飲食、イベント、旅行・帰省等の経済社会活動を行うにあたり、検査が必要ですか。

はい

いいえ

③ 都道府県をまたぐ不要不急の外出をされますか？

いいえ

はい

④ 大阪府内に在住ですか？

はい

⑤ 感染の不安がありますか？

はい

無料検査対象外

かかりつけ医又は
診療・検査医療機関、
受診相談センターに
相談してください



大阪府内の
診療・検査医療機関



大阪府新型コロナ
受診相談センター
(大阪府民対象)

自費検査提供機関で
検査を受けてください

(有料※)



(参考)厚生労働省
ホームページ

「自費検査を提供する
検査機関一覧」

※ 地域によっては検査費用が
助成されている場合があります
ので、お住まいの市町村に
ご確認ください。

感染



新型コロナ検査実施事業者

抗原定性（キット）

登録番号 P050459

イソノ薬局



©2014 大阪府もずやん



無料検査

※条件があります

新型コロナ無料検査事業者

- イソノ薬局
- いるか薬局
- みなみもと薬局
- アイン薬局松原店・阪南中央病院店

セイユー薬局

ウエルシア薬局天美東店・岡店・阿保店

報道関係者各位

令和4年2月10日（木）

【照会先】

医薬・生活衛生局医薬品審査管理課
課長 補佐 柳沼 宏（内線 2746）
審査調整官 荒川 裕司（内線 4233）
（電話代表） 03-5253-1111
（直通電話） 03-3595-2431

新型コロナウイルス治療薬の特例承認について

本日、以下のとおり、新型コロナウイルス感染症に係る治療薬について、
医薬品医療機器等法第14条の3に基づく特例承認を行いました。
なお、添付文書は別添のとおりです。

販売名： パキロビッドパック
一般名： ニルマトレルビル、リトナビル
申請者： ファイザー株式会社
申請日： 令和4年1月14日
効能・効果： SARS-CoV-2 による感染症

2月10日（木）パキロビッドの特例承認について

本日、薬事・食品衛生審議会において、ファイザー株式会社から申請された新型コロナウイルスの経口治療薬「パキロビッドパック」の特例承認についてご了承いただき、さきほど、承認しました。

本剤は、軽症者向けの経口薬としては2つ目であり、モルヌピラビルとは作用の仕組みも異なります。オミクロン株の感染拡大が続く中、高齢者や基礎疾患のある患者への治療の選択肢が増え、対策の推進に寄与することが大いに期待されます。

本剤は本年中に合計200万回分を確保しています。

年度内に納入予定であったもののうち、既に4万人分が先行して輸入されており、2月下旬にも追加で納入を予定しています。

先行して納入される薬剤は、早ければ週明け（14日（月））から、医療現場にお届けを開始します。

本剤については、高血圧や高脂血症、不眠症などの治療に使われている薬と一緒に服用できない薬（併用禁忌薬）が多数あることから、審議会でも専門家から慎重な投与が必要とのご意見をいただきました。このため、日本医師会・日本薬剤師会とも連携し、段階的に医療現場への提供を進めていきます。

まず、2月27日（日）までの間は、全国約2,000の医療機関での院内処方において提供を開始します。また、今後の展開を見据え、医療機関と連携可能な地域の薬局にもご協力いただく形で配送を含め、パイロット的取り組みを行い、使用実績を積み上げてまいります。

その上で、今月28日（月）以降は、こうした実績を踏まえ、医師と薬剤師の連携や患者への説明などの場面で注意すべき点などがあれば、説明文書の修正など必要な手当をした上で、全国の医療機関の入院・外来で処方を可能といたします。

パキロビッド[®]パック

Paxlovid[®] PACK

承認番号	30400AMX00026
販売開始	2022年2月

本剤は、本邦で特例承認されたものであり、承認時において有効性、安全性、品質に係る情報は限られており、引き続き情報を収集中である。そのため、本剤の使用に当たっては、あらかじめ患者又は代諾者に、その旨並びに有効性及び安全性に関する情報を十分に説明し、文書による同意を得てから投与すること。

注) 注意－医師等の処方箋により使用すること

2. 禁忌（次の患者には投与しないこと）

- 2.1 本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者
- 2.2 次の薬剤を投与中の患者：アンピロキシカム、ピロキシカム、エトレリプタン臭化水素酸塩、アゼルニジピン、オルメサルタン メドキシミル・アゼルニジピン、アミオダロン塩酸塩、ペプリジル塩酸塩水和物、フレカイニド酢酸塩、プロパフェノン塩酸塩、キニジン硫酸塩水和物、リバーロキサパン、リファブチン、プロナセリン、ルラシドン塩酸塩、ピモジド、エルゴタミン酒石酸塩・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン、エルゴメトリンマレイン酸塩、ジヒドロエルゴタミンメシル酸塩、メチルエルゴメトリンマレイン酸塩、シルデナフィルクエン酸塩（レバチオ）、タダラフィル（アドシルカ）、バルデナフィル塩酸塩水和物、ロミタピドメシル酸塩、ベネトクラクス（再発又は難治性の慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を含む）の用量漸増期）、ジアゼパム、クロラゼプ酸二カリウム、エスタゾラム、フルラゼパム塩酸塩、トリアゾラム、ミダゾラム、リオシグアト、ボリコナゾール、アパルタミド、カルバマゼピン、フェノバルビタール、フェニトイン、ホスフェニトインナトリウム水和物、リファンピシン、セイヨウオトギリソウ（St. John's Wort）、セント・ジョーンズ・ワート）含有食品 [10.1参照]
- 2.3 腎機能又は肝機能障害のある患者で、コルヒチンを投与中の患者 [9.2.1、9.3.1、10.2参照]

3. 組成・性状

3.1 組成

有効成分	1錠中 ニルマトレルビル 150mg	1錠中 リトナビル 100mg

れる患者に投与すること。また、本剤の投与対象については最新のガイドラインも参考にすること。[17.1.1参照]

- 5.2 重症度の高いSARS-CoV-2による感染症患者に対する有効性は確立していない。

6. 用法及び用量

通常、成人及び12歳以上かつ体重40kg以上の小児には、ニルマトレルビルとして1回300mg及びリトナビルとして1回100mgを同時に1日2回、5日間経口投与する。

7. 用法及び用量に関連する注意

- 7.1 SARS-CoV-2による感染症の症状が発現してから速やかに投与を開始すること。臨床試験において、症状発現から6日目以降に投与を開始した患者における有効性を裏付けるデータは得られていない。[17.1.1参照]
- 7.2 中等度の腎機能障害患者（eGFR [推算糸球体ろ過量] 30mL/min以上60mL/min未満）には、ニルマトレルビルとして1回150mg及びリトナビルとして1回100mgを同時に1日2回、5日間経口投与すること。重度の腎機能障害患者（eGFR 30mL/min未満）への投与は推奨しない。[9.2.2、9.2.3、16.6.1参照]

8. 重要な基本的注意

本剤は併用薬剤と相互作用を起こすことがあるため、服薬中のすべての薬剤を確認すること。また、本剤で治療中に新たに他の薬剤を服用する場合、事前に相談するよう患者に指導すること。[10.、16.7.1参照]

9. 特定の背景を有する患者に関する注意

9.1 合併症・既往歴等のある患者

地域を学ぶシリーズ

健康介護まちかど相談薬局

Vol2 地域ケア会議

委員各位

松原市地域ケア推進会議事務局

松原市地域ケア推進会議の資料について（送付）

平素は松原市地域ケア推進会議の運営にご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、令和 3 年度 1 回松原市地域ケア推進会議を開催するにあたりまして、会議資料を送付させていただきます。

委員の皆様におかれましては、会議当日までに御査収していただき、質疑して頂ければと考えております。

なお、当日は、資料及び印鑑（委員報酬請求の為）をご持参いただきますようお願い申し上げます。

記

1. 日 時 : 令和 3 年 1 0 月 7 日（木）午後 1 時 3 0 分より
2. 場 所 : まつばらテラス（輝） 多目的ホール

松原市医師会 上野 憲司

社会福祉協議会 杉本 勝彦

松原市歯科医師会 谷 泰一郎

松原市薬剤師会 磯野 元三

大阪府藤井寺保健所
衣笠 幸恵

大阪法務局堺支局 西 ひろみ

松原市消防本部 森 弘明

大阪府松原警察署 川内 成介

民生・児童委員 土橋 初枝

地域包括支援センター
社会福祉協議会

地域包括支援センター
社会福祉協議会

地域包括支援センター徳洲会

地域包括支援センター徳洲会

NPO法人介護支援の会
松原ファミリー 佐瀬 美恵子

(社医)阪南医療福祉センター
飯塚 範子

(社福)聖徳会 北川 妙子

(社福)堺暁福祉会 谷村 昌浩

(社福)博光福祉会 田中 正人

松原介護者家族の会
山本 紀子

松原市介護保険事業所連絡会
松原 光久

松原市健康部 向井 貴子

大浦理事

森理事

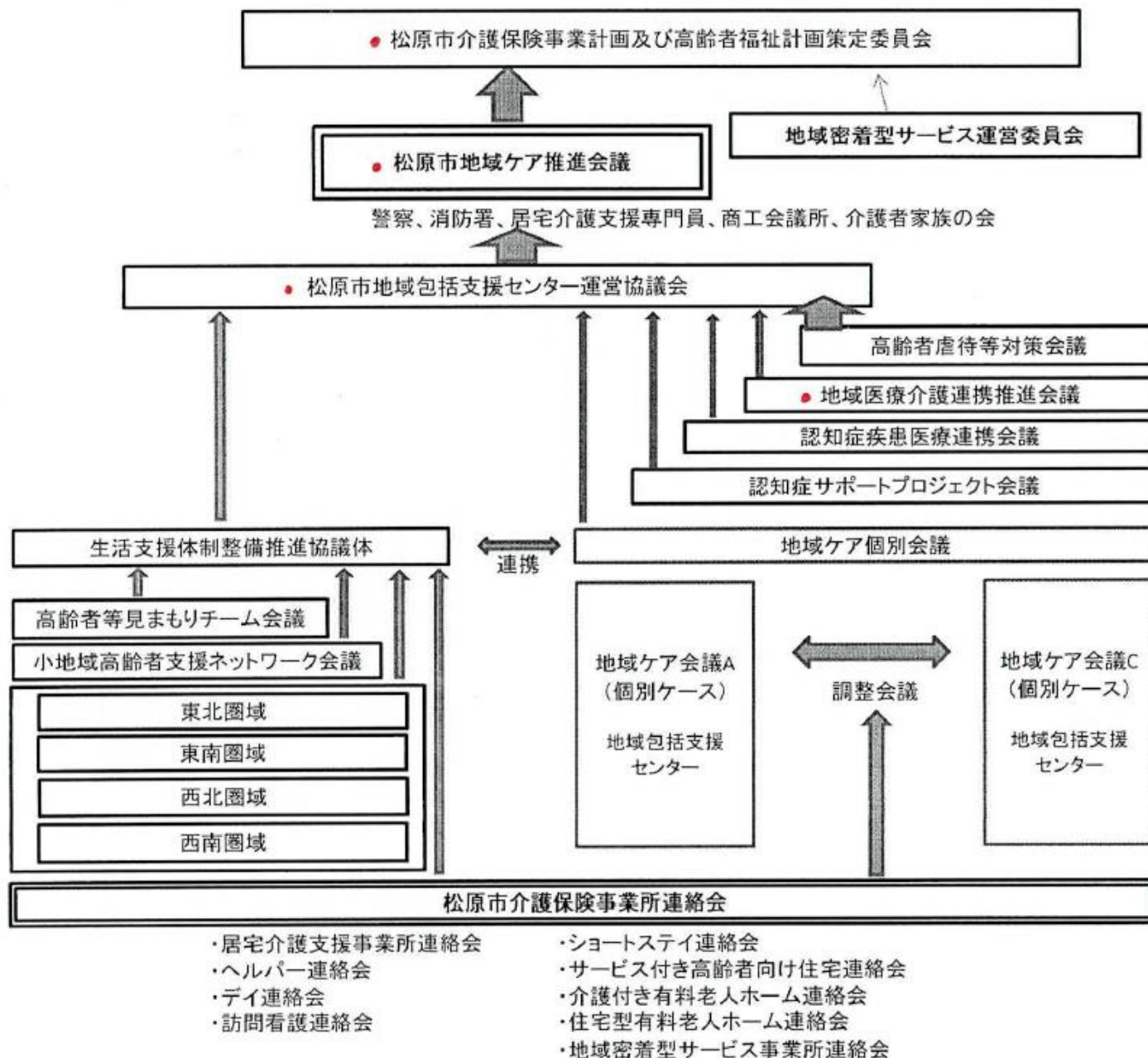
他1名

吉田副理事

ICR

松原市 全体の地域ケア会議

資料1



5つの機能

政策形成

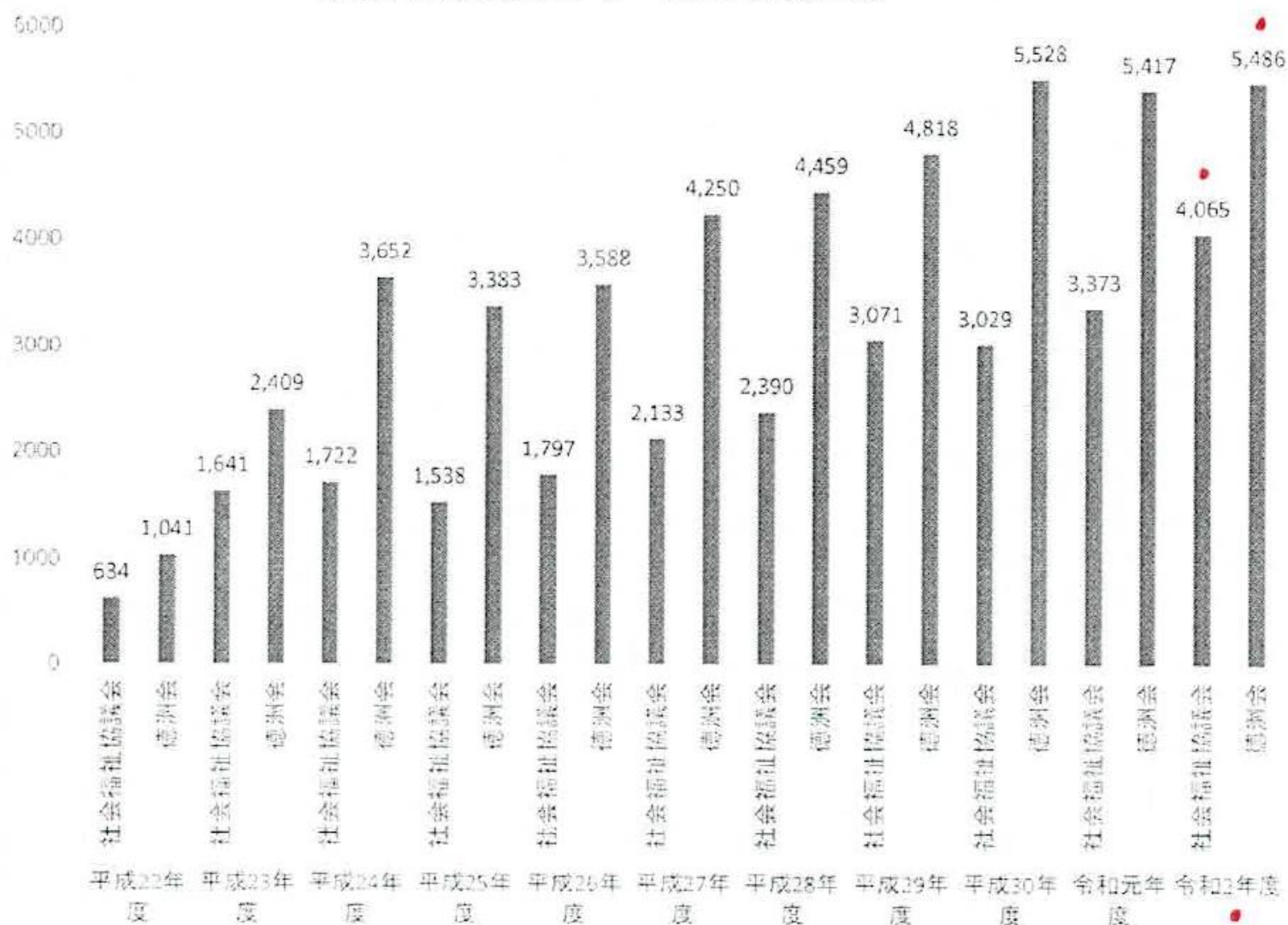
地域づくり・資源開発

地域課題発見

ネットワーク構築

個別課題・解決

地域包括支援センター総合相談件数



各会議体で解決困難な地域課題

資料3-1

	課題	課題の解決に向けて(案)	追加意見
相談体制の充実	①キーパーソンとなる親族が就労しているため、平日の業務時間内に連絡を取り合うことが困難なケースの対応。 ②ダブルケアをしている介護者への経済的な相談支援。 ③男性介護者への支援。	今は？ ①夜間や休日などにも対応可能な相談受付体制を構築する。 ②現役世代の介護離職を防ぎ、家族の就労が継続できるための介護サービスの充実を図る。 今は？ ③介護者家族の会への参加促進。	困難ケースが増加しており、民生委員・児童委員など地域の支援機関と連携して包括的に支援していく必要があるが、中核となる地域包括支援センターの人員体制の充実が前提として必要である。

各会議体で解決困難な地域課題

資料3-2

	課題	課題の解決に向けて(案)	追加意見
集いの場・居場所づくり	コロナ禍での新しいつながり方。	・スマホ教室の開催やZOOM、リモートでの支援ボランティアの養成等をすすめながら、オンラインによる新たなつながり方を広げていく必要があり、多様な活動ができる環境を整備する必要がある。 ・集いの場の内容や参加人数等の見直し、感染対策を徹底した開催。	4G. 5G. 回線 スマホ 7割以上 貸し出し ・高齢者に対してオンラインやITを普及させる。(圏域毎のスマホ教室及び、阪南高校生/大学生や老人クラブなどと協働した教室を開催する) ・社会福祉協議会のコミュニティソーシャルワーカー(CSW)や生活支援コーディネーターなどから感染症予防に配慮した活動の進め方(ガイドラインなど)を提示する。

各会議体で解決困難な地域課題

資料3-3

	課題	課題の解決に向けて(案)	追加意見
認知症関係	コロナ禍での本人や家族の関わり方や感染予防等の検討。	・<u>認知症の理解促進に向けた取り組み。</u> (徘徊模擬訓練、VR認知症体験会、<u>認知症サポートブックの発行等</u>) ・<u>認知症カフェの拡大に向けた支援。</u> (ぼちぼちいこカフェ、にこにこカフェ、ニコラカフェ等)	子ども(キッズサポーター養成)やPTA関係者と協働した認知症サポーター養成講座を開催する。

各会議体で解決困難な地域課題

資料3-4

	課題	課題の解決に向けて(案)	追加意見
① 見守りのシステムづくり	キーパーソン不在や本人及び家族が非協力的なケースにおいて、緊急時やトラブル時に支援する社会資源がない。	・<u>オレンジまつばら</u>の活用。 ・<u>高齢者110番事業</u>の普及啓発。	・民生委員・児童委員や地区福祉委員に対して研修会を開催し、専門職と連携した地域の見守り体制の強化を図る。 ・行政や専門職に対してスキルアップを目的とした<u>研修会</u>や<u>事例検討会</u>を開催する。

各会議体で解決困難な地域課題

資料3-5

	課題	課題の解決に向けて(案)	追加意見
担 い 手 づ く り	コロナ禍で活動を継続していくためには、感染対策の観点からオンライン化を普及させる必要があるが、普及していない。	支援ボランティアを養成し、オンライン化の普及を図る。	学生や老人クラブなどと協働した教室を開催する。 社会福祉協議会のボランティアセンターや生活支援コーディネーターと連携し、地域のニーズに応じたボランティアの養成研修を企画、実施する。

各会議体で解決困難な地域課題

資料3-6

	課題	課題の解決に向けて(案)	追加意見
その他	①精神疾患の方で受診に繋がっていない方への支援体制が充実していない。 ②ゴミやペットの糞尿が問題になっているケースへの支援体制が充実していない。 ③コロナ禍で本人と家族との関係が希薄になり、会う頻度が減ること、家族の親の老いへの理解がしづらくなっている。 ④ヘルパー等の介護人材不足(夜間、休日含む)によるサービスの利用制限。 ⑤精神科受診が途切れた方への支援。	①保健所や障害福祉分野の支援機関、医療機関、CSW等と地域課題に対する取り組みについて連携方法を確認するとともに、不足する支援があれば新たに支援体制を構築する。 ②本人の意向を尊重しての支援になるが、近隣住民の健康や精神衛生面等を考慮し、行政としてどのような支援をするか、支援目標に対する期間を決め、問題解決に向けての体制を構築していく。 ③家族間でのアドバンス・ケア・プランニング(ACP)の話し合い及び関係機関向けのアドバンス・ケア・プランニング(ACP)の啓発。 ④必要とする方に必要なサービスが行き届く体制づくり。 ⑤精神科受診が途切れた方への支援システムの構築(転出入時の引継ぎを含む)	・受診に繋がっていない精神疾患のケースへの支援については、保健所と連携する。(本人や家族が希望した際は、嘱託医とCWでの訪問可能) ・地域包括支援センターの人員体制の充実を図り、地域の見守り体制を強化する。 ・行政、社協、市民などが「地域共生」のまちづくりの具体化を検討し、その成果を共有する時期にある。

松原市地域ケア推進会議からの提言案

資料4

介護予防

フレイル対策、認知症進行予防

重症化予防

○地域包括支援センターの人員の増員による相談体制の充実

○支援ボランティア等の養成及び^{S.T.A}オンライン化をすすめ、コロナ禍等の多様な状況下でも活動できる環境を整備する

S.T.A

予備化・タブレット・回線

・支援ボランティア養成

○

○

地域ケア会議

- ケアマネ等で対応できない困難事例を取り上げて、知恵と意見を出し合う会議